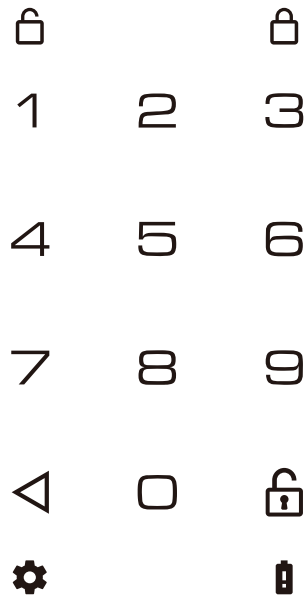


# LOCK X

## 操作マニュアル



本書には、製品の取扱い方法と使用方法が記載されております。

# 目次

はじめにお読みください .....	3
製品仕様 .....	6
機能一覧 .....	7
各部の名称 .....	8
電池交換 .....	9
非常電源供給 .....	10
サムターン目隠し .....	10
スマートフォンアプリのダウンロード .....	11
スマートフォンアプリの接続 .....	11
スマートフォンアプリでの設定 .....	12
テンキーの操作方法 .....	13
OUTリーダーでの認証操作 .....	14
OUTリーダー（室外側）での解錠操作 .....	15
OUTリーダー（室外側）での施錠操作 .....	15
OUTリーダー（室外側）での警報音の止め方 .....	16
システムと登録項目 .....	17
登録できる IC メディア .....	17
登録設定モード .....	18
【メニュー0】 オーナー登録（オーナーログイン時のみ） .....	19
【メニュー6】 マスター登録（オーナーログイン時のみ） .....	20
【メニュー7】 ランダムテンキー桁数設定（オーナーログイン時のみ） .....	21
【メニュー9】 デバイス時刻設定（オーナーログイン時のみ） .....	21
ユーザー領域登録可能情報 .....	22
【メニュー1】 ユーザーIC 登録 .....	23
【メニュー2】 ユーザーIC+PIN コード二重認証登録 .....	23
【メニュー3】 ユーザーPIN コード登録 .....	24
【メニュー4】 ワンタイム PIN コード登録 .....	24
削除設定モード .....	25
【メニュー0】 ファクトリーリセット（オーナーログイン時のみ） .....	26
【メニュー1】 ユーザー個別削除 .....	27
【メニュー3】 ユーザー全件削除 .....	27
【メニュー5】 マスター削除（オーナーログイン時のみ） .....	28
【メニュー7】 シャットアウト設定 .....	29
【メニュー9】 通信待機設定（オーナーログイン時のみ） .....	29

ID 管理表 (オーナーグループ) .....	30
ID 管理表 (マスターグループ) .....	31
IN ボディ (室内側) での解錠操作.....	32
IN ボディ (室内側) での施錠操作.....	32
IN ボディ (室内側) での警報音の止め方 .....	33
通信待機設定 .....	34
ペアリング設定 .....	34
錠前設定の変更 (設置業者向け).....	35
トラブルシューティング .....	36
免責事項.....	38

## はじめにお読みください

### 製品概要

本製品はドアの施解錠を操作するスマートロックです。

本製品は CoSS®対応機器です。



本製品を遠隔操作するにはゲートウェイが必要です。

<おことわり>



本製品は日本国外では使用しないでください。日本国外で使用した場合、その国の法律により罰せられることがあります。

### 取り扱い上のお願い

この「操作マニュアル」では、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項について「シンボルマーク」で表示しています。この「シンボルマーク」の意味を十分にご理解のうえ、この「取扱説明書」をお読みいただくようお願い申し上げます。

表示	意味
 警告	この表示は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告

- ⊙ 高温になる場所(火や暖房器具のそば)で使用しないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
- ⊙ 加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- ⊙ 分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・傷害の原因となります。また、改造した製品を使用した場合、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。
- ❗ 電池はアルカリまたはリチウム乾電池単3形をご使用ください。その他、充電式乾電池などはお使いにならないでください。故障・誤動作の原因となります。
- ❗ 電池はプラスマイナスの方向を正しく入れてください。電池の破裂・液漏れ・発熱・故障の原因となります。液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

### はじめにお読みください

#### ⚠警告

- ⊙ 釘をさしたり、ハンマーで叩いたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- ⊙ IN ボディ(室内側)に水などの液体をかけないでください。
- ⊙ また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気が多い場所での使用、濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には使用を中止してください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- ⊙ 乳幼児の手が届く高さに設置しないでください。小さな部品などの誤飲で窒息や、事故や傷害の原因となる場合があります。
- ⊙ 医用電気機器の近くでは使用しないでください。電波により医用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。  
ペットが噛みつかないようにご注意ください。漏液・破裂・発火などの原因となります。  
強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・故障の原因となります。
- ❶ 異臭、発熱、変色、変形など今までと異なるときは使用しないでください。  
液漏れや異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

#### ⚠注意

- ⊙ アルコール・シンナー・ベンジン・除光液などの薬品、洗剤をかけないでください。印刷の剥がれ・色あせ・異臭の発生などの原因となります。
- ⊙ IN ボディ(室内側)は防水性能を有しておりません。雨などがかかる場所や風呂場など湿気が多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- ⊙ 湿度の高い場所や急激な温度変化をする場所など、製品への結露が予想される場所へは取り付けないでください。故障の原因となります。
- ⊙ 高温の環境(夏季に日光の当たる扉など)で使用した場合、電池の消耗が早くなる可能性があります。バッテリー交換のメッセージが流れた場合は、速やかに電池交換を行ってください。
- ⊙ 庇のない屋外扉には設置しないでください。開扉した時、室内側本体に雨が掛かることで誤動作・故障の原因となります。

# はじめにお読みください

### 取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮するためにお守りいただきたい事項です。よくお読みになり、正しくご使用ください。

- 外出時にはドアが施錠されたことを必ず確認してください。お客様の過失による損害については責任を負いかねますのでご注意ください。
- PINコードを他人に知られないように注意し、定期的に変更してください。侵入の恐れがあります。
- 濡れた手でINボディ(室内側)の操作や、故意に内部に水などを入れしないでください。故障の原因になります。
- ボタンを無理に押すことや、ボールペンなどの先がとがった物で押さないでください。故障の原因になります。
- ローバッテリーアラームが鳴った場合、速やかに全ての電池を新品と交換してください。電池を交換せずに使用を続けると作動しなくなります。
- 本製品とゲートウェイの間に鉄製の扉などの電波を通しにくい障壁がある場合や、機器周辺が金属物で囲まれているなどの場合は、電波の到達距離が短くなる場合があります。
- 鉄製の扉・窓枠・壁面に取り付けた場合、マグネットセンサーの検知距離が短くなる場合があります。事前に動作確認を行ってください。
- マグネットセンサーを固定する粘着テープは粘着力が強力なものを使用しています。取り付けなおす場合には、粘着テープが設置面に残ったり、壁紙を痛めたりしないよう注意して取り外してください。
- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
- 本製品は通信データを記憶するメモリー機能は有しておりません。あらかじめご了承ください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- お子様がお使いになる時は、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使い方をご指導ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部が結露することがあります。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- お客様のご使用状況・環境などにより、変色または変質する場合があります。
- 本製品を加熱したり、火気に近づけたりしないでください。使用状況・環境などにより、変色する場合があります。また、使用状況により、本製品の色が接触したものへ色移りする場合があります。
- 本製品を改造することは電波法で禁止されています。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けております。内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合があります。

## 製品仕様

品名	Lock X
品番	LS-KW001
外形寸法 : OUT リーダー	約 56.9 (W) × 93.4 (H) × 18 (D) mm
: IN ボディ	約 74.8 (W) × 129.3 (H) × 54.5 (D) mm
質量 : OUT リーダー	約 127.5g
: IN ボディ	約 360g
対応ドア厚	30~60mm
電源	DC 6V 単 3 形アルカリ乾電池 4 本 または 単 3 形リチウム乾電池 4 本
非常用電源	DC 9V 角型アルカリ電池
使用温湿度範囲	0°C~+50°C、20~85%RH (アルカリ乾電池使用の場合) -20°C~+50°C、20~85%RH (リチウム乾電池使用の場合)
通信方式	CoSS
使用周波数	922MHz
防塵防水性能	IP65 (OUT リーダーのみ)
対応 IC 規格	ISO 14443A (MIFARE®・専用 MIFARE DESFire®) ISO 18092 (FeliCa®)

※製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 機能一覧

本製品は、本体での操作とアプリからの遠隔操作に対応しています。

使用できる操作・機能は下表を参照してください。

機能や設定はデバイスのバージョンアップにともない追加・削除・変更させる場合があります。

遠隔操作の機能は、ご使用される操作アプリによっては対応していない場合があります。

必ず、実際の操作アプリの操作説明等をご確認ください。

	本体操作	遠隔操作
施錠・解錠操作	○	○
鍵の施錠・解錠状態	—	○
ドアの開閉状態 ※マグネットセンサー使用時	—	○
ユーザー登録・削除	○	—
ユーザー変更	—	—
登録情報の取得	—	—
操作履歴の取得	—	—
異常状態の通知	○	—
電池残量警告	○	—
<b>機器の設定</b>		
扉勝手	○	○
音量	○	○
マグネットセンサー	○	○
通信待機 (Bluetooth)	○	○
ランダムテンキー	○	○
時刻	○	○
シャットアウト	○	○
施錠モード	—	○
サムターン操作後連続解錠	—	○
O/C ボタン	—	○
メイン/サブ切替	—	○
モーター出力	—	○

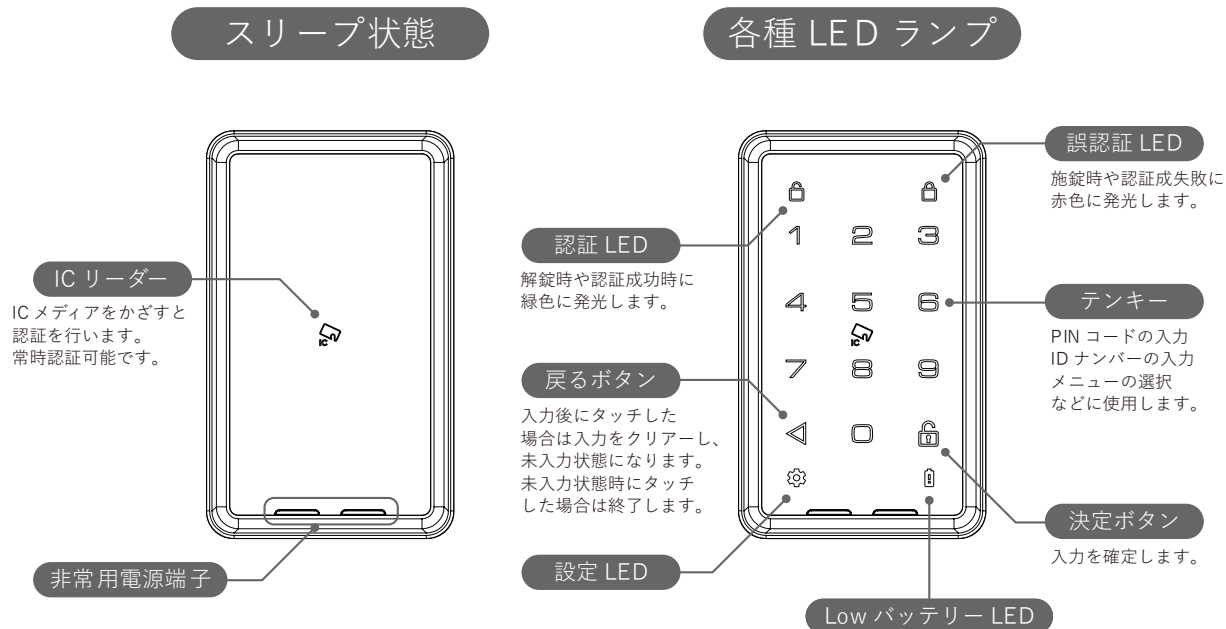
※製品の機能は改良のため予告なく変更することがあります。



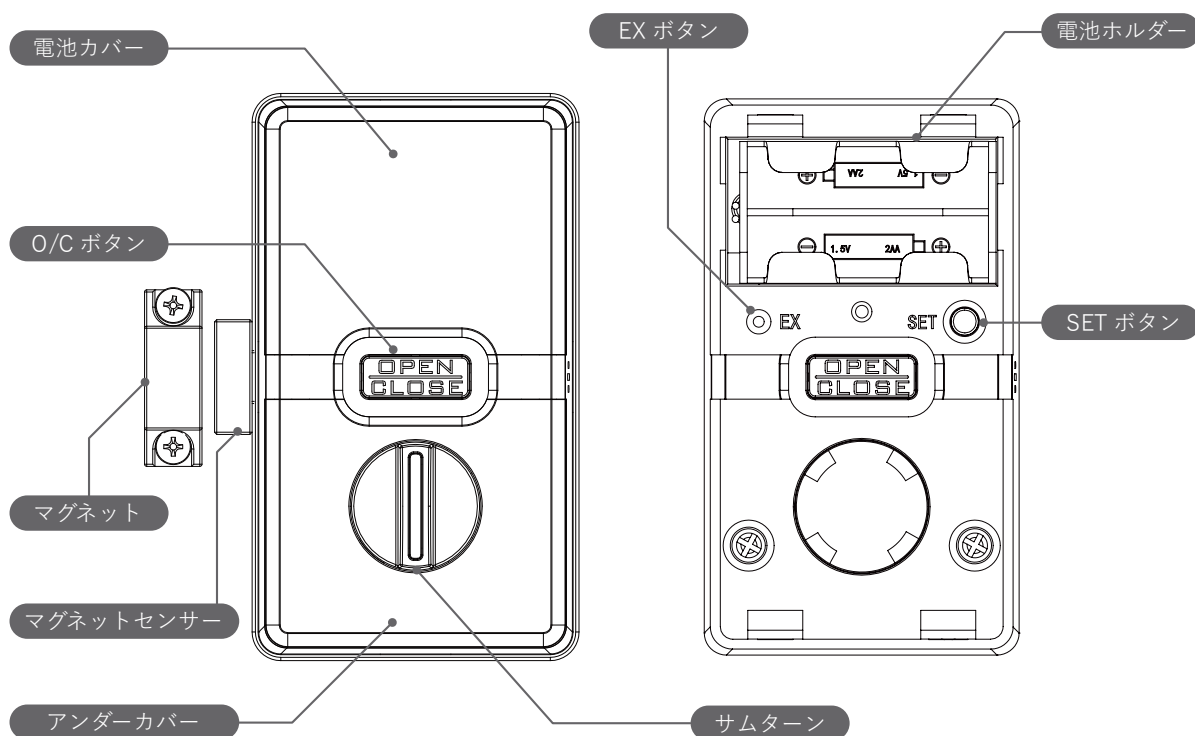
## 各部の名称

### OUT リーダー (OUTER・OUT ボディ・室外側)

スリープ時にテンキー・戻るボタン・決定ボタンのいずれかの位置を 0.5 秒間タッチすると起動します。  
 ※IC リーダーマークを触っても起動しません。



### IN ボディ (INNER・室内側)



## 電池交換

機器の使い始めや、電池の容量が低下したときは、電池交換を行います。

4本すべて新しい電池をご使用ください。新しい電池と古い電池を混在して使用すると、液漏れの原因となります。

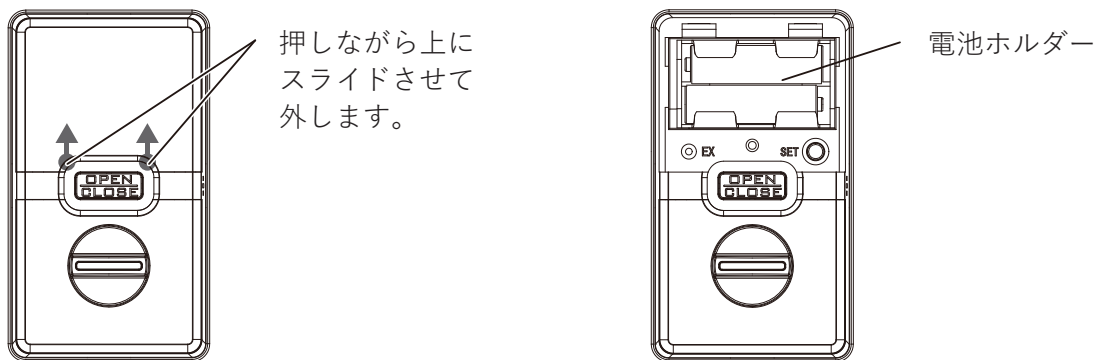
※ 電池の容量が低下しているときに操作すると「バッテリーを交換してください」と音声が出ます。

※ 建付けや設置環境によっては低電圧アラート前に解錠ができなくなるケースもあります。

交換しないまま使用し続けると、サムターン以外の操作ができなくなります。

### 1. 電池カバーの取り外し

電池カバーを2か所押しながら上にスライドさせて取り外します。



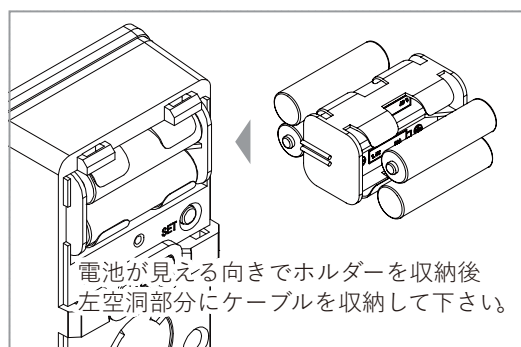
### 2. 電池交換

電池ホルダーに電池を4本挿入します。電池の向きを確認してください。

電池ホルダーを機器に収納後、電池カバーを取り付けてください。

※ 電池ホルダーの収納方向が違う場合、電池カバーが閉まりません。

※ 電池ホルダーの赤いリボンは電池の下に入れてください。電池を取り外すときに使用します。



#### △注意

❗ 電池は、単3形アルカリ乾電池または単3形リチウム乾電池を使用してください。

※ 電池を入れる際、O/Cボタン、SETボタン、EXボタンを押さないでください。

機器の設定が変わってしまう場合があります。

電池を入れたあとに「設定を終了します」と音声が出た場合には、スマートフォンアプリで機器設定をご確認いただき、必要であれば設定を変更してください。

## 非常電源供給

電池切れで動作しなくなった場合、OUTリーダーから電源を供給することができます。

### 1. 9V 四角乾電池を用意

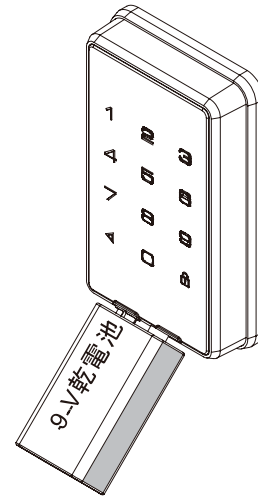
お近くのコンビニエンスストアや電器店で購入してください。

### 2. 電源供給

OUTリーダーの非常用電池端子に、9V 四角乾電池を接触させます。

接触させた状態で IC カードをかざすか PIN コードを入力します。

電池を接触させる際の極性はありません。



#### △注意

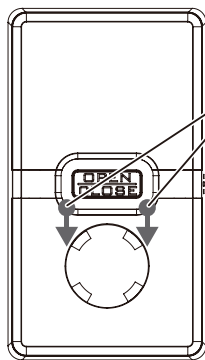
⊘ 9V アルカリ四角乾電池以外は使用しないでください。

## サムターン目隠し

アンダーカバーを電池カバーへ交換することで、サムターンを目隠しして運用できます。

### 1. アンダーカバーの取り外し

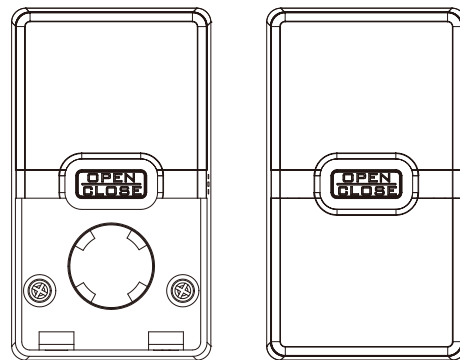
サムターンを外し、アンダーカバーを下方方向にスライドさせて取り外します。



押しながら下にスライドさせて外します。

### 2. 予備電池カバーの取り付け

サムターン側にも電池カバーをスライドさせて取り付けます。



#### △注意

- ❗ 室内に人がいる場所でサムターン目隠し運用はしないでください。緊急時、室外に出られなくなることがあります。

## スマートフォンアプリのダウンロード

ご利用する前に、該当のアプリをダウンロードしてください。

## スマートフォンアプリの接続

該当アプリのデバイス登録手順通りに、デバイスを接続してください。

## スマートフォンアプリでの設定

機器の設定は操作アプリで行います。操作アプリの取扱説明書をご確認ください。

※ 設定項目はデバイスのバージョンアップにともない追加・削除・変更される場合があります。

※ 設定は電源を切っても記憶されます。

【扉勝手】 ※錠ケースの天地逆付けなどでイレギュラーな場合あり

- ① 右勝手（初期値）…室外側に立ち、丁番が右の場合
- ② 左勝手…室外側に立ち、丁番が左の場合

【音量】

- ① ミュート
  - ② 小音量
  - ③ 中音量（初期値）
  - ④ 大音量
- ※ミュートでも警告音は鳴動します。

【マグネットセンサー】

- ① 有り（初期値）…ドアの開閉を検知します
- ② 無し…ドアの開閉を検知しません

【こじ開け警報】 ※マグネットセンサー有り設定時に、設定可能

- ① 有り（初期値）…こじ開け警報が有効で警報音が鳴動します
- ② 無し…こじ開け警報が無効で警報音が鳴動しません

【施錠モード】

施錠モードの種類	マグネットセンサー有り設定時	マグネットセンサー無し設定時
① 自動施錠-S（初期値）	ドアが閉まってから 3 秒後	解錠から 15 秒後に施錠
② 自動施錠-L	ドアが閉まってから 6 秒後	解錠から 30 秒後に施錠
③ 手動	テンキーを長押しして、手動で施錠	
④ 施解錠繰返し	室外側から認証操作を行い、施錠	

## スマートフォンアプリでの設定

### 【サムターン操作後連続解錠】

- ① オン（初期値）…連続解錠（自動施錠-S または-L のときでも自動施錠しません）
- ② オフ…自動施錠（施錠モードが自動施錠-S または-L のとき）

### 【O/C ボタン】

- ① 有効（初期値）…O/C ボタンが使用できます
- ② 無効…O/C ボタンは使用できません

### 【メイン/サブ切替】

- ① メイン（初期値）…主錠
- ② サブ…補助錠

※ サブに設定した場合、下記設定は自動で変更されます。

施錠モード：手動、マグネットセンサー：無し

※ ダブルロックで使用される場合、主錠でない方を【サブ】に設定してください。両方ともメインまたは両方ともサブでは正常に動作しません。

扉勝手はメインとサブで同じ設定にしてください。設定が異なると、メインとサブで施解錠動作が反転します。

### 【モーター出力】

- ① 普通（初期値）…通常のトルクで駆動
- ② 強力・・・強力なトルクで駆動

### 【ランダムテンキー桁数設定】

テンキーを起動する前に表示されるランダムテンキーの桁数を設定します。

- ① なし
- ② 2 桁（初期値）
- ③ 4 桁
- ④ 6 桁

### 【有効カード番号長さ】

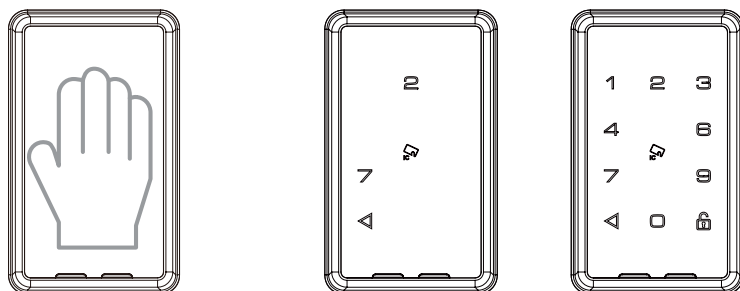
- ① 8 桁（初期値 OFF）…主に旧タイプの IC チップで使用されています。（低セキュリティ）
- ② 14 桁（初期値 ON）…主に現行タイプの IC チップで使用されています。（純正ユーザーカード）
- ③ 16 桁（初期値 ON）…国内の交通系カードや電子マネーで多く使用されています。
- ④ 20 桁（初期値 ON）…今後、登場が予想される新しい IC チップ用です。

## テンキーの操作方法

### ■ テンキーの起動

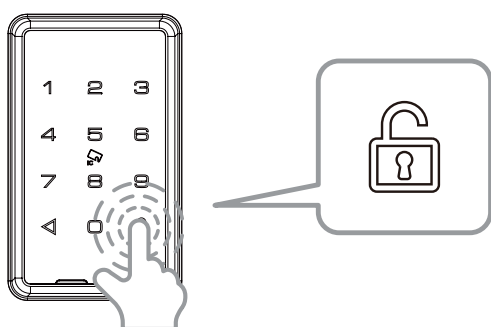
テンキーパネルを0.5秒間タッチします。

ランダムテンキー設定時はランダムに点灯する数字を全てタッチします。



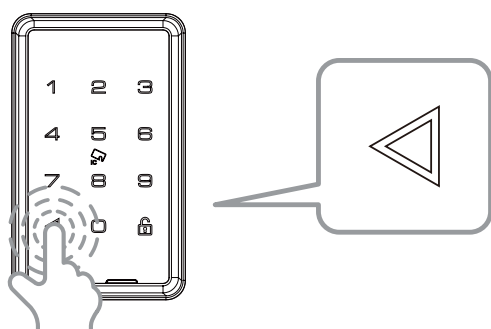
### ■ 入力の決定

入力した番号などを決定するときは、右下の決定ボタン（鍵のマーク）をタッチします。



### ■ 入力のキャンセル

入力した番号などをキャンセルするときは左下の戻るボタン（◀のマーク）をタッチします。



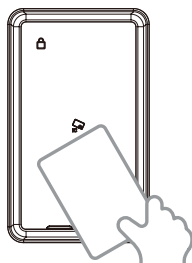
※ テンキーが起動した後、15秒間の無操作もしくは戻るボタンを押すことでスリープ状態に戻ります。

## OUTリーダーでの認証操作

OUTリーダーでの認証操作は3種類あります。

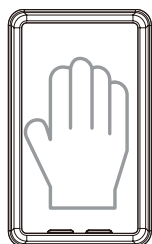
### ■ IC読み取り認証

- ① 登録済みのICをOUTリーダーの中心部に近づけます

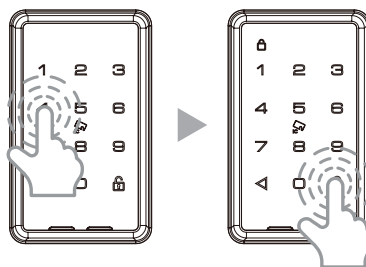


### ■ PINコード入力認証

- ① テンキーを起動します。



- ② 登録済みのPINコードを入力して「決定」を押します。

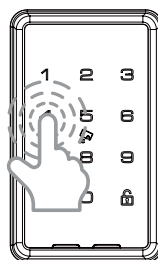
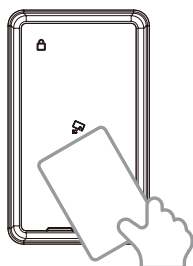


#### マスター配下ユーザーの場合は

「マスターID」を入力して「決定」を押したあとに、PINコードを入力して「決定」を押します。  
例) マスター1配下でPINコードが「1234」の場合  
…「1」を押して「決定」を押し、続けてPINコード「1234」を入力して「決定」を押します。

### ■ IC+PINコード二重認証

- ① 登録済みのICカードをOUTリーダーの中心部に近づけます。 ② テンキーが起動したら、PINコード(3桁)を入力して「決定」を押します。



※二重認証のときは、マスター配下ユーザーの場合でもマスターIDは入力しません。

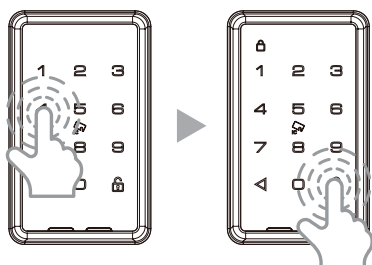
## OUTリーダー（室外側）での解錠操作

解錠操作をすると音が鳴り、OUTリーダーの認証LEDが1回緑点滅、INボディのO/Cボタンが1回青点滅します。設定によって音が違います。

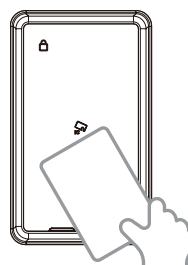
自動施錠時：ピッ 連独解錠時：ピー

※ 音量設定がミュートの場合、音は鳴りません。

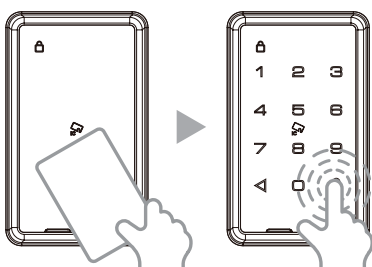
■ PINコードを入力して決定ボタンを押す。



■ 登録してあるICカードをかざす。



■ ICカード+PINコードで二重認証する。



※ 誤解錠防止機能

自動施錠+マグネットセンサー有りの設定時は解錠後ドアを開けないで15秒経過すると再施錠されます。

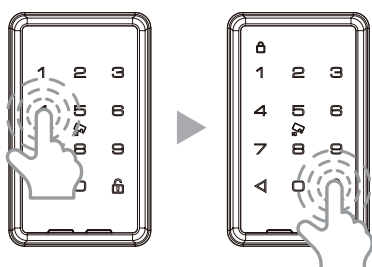
## OUTリーダー（室外側）での施錠操作

自動施錠または施錠操作をすると、ピピッと音が鳴り、OUTリーダーの誤認証LEDとINボディのO/Cボタンが1回赤点滅します。

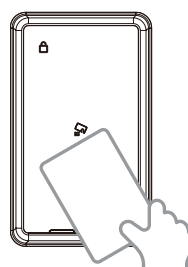
※ 音量設定がミュートの場合、音羽りません。

※ マグネットセンサー設定が有効で、センサーが開扉状態の際はサムターンでのみ施錠できます。

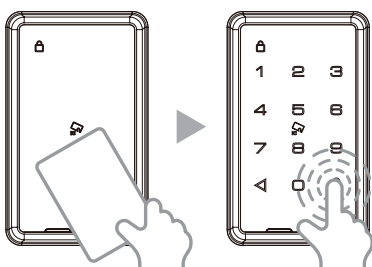
■ PINコードを入力して決定ボタンを押す。



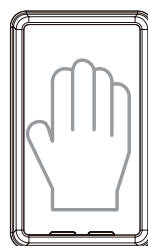
■ 登録してあるICカードをかざす。



■ ICカード+PINコードで二重認証する。



■ テンキーを長押しする。



※ 施錠モードが【施解錠繰返し】のときは使用できません。



## OUTリーダー（室外側）での警報音の止め方

### ■ 誤認証警報

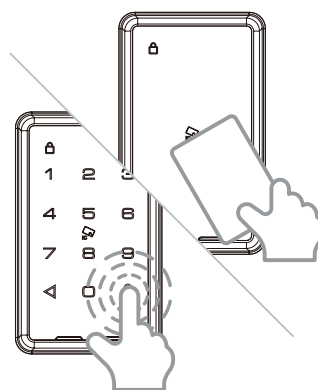
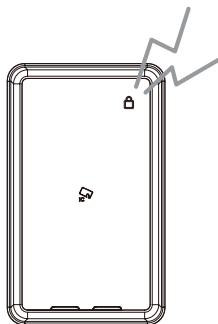
OUTリーダーの認証操作を5回連続で失敗すると15秒間警報音が鳴ります。  
15秒経過後、3分間のシャットアウト状態となりOUTリーダーが操作できなくなります。  
INボディは操作できます。  
シャットアウト中は残り時間がテンキーパッドに表示されます。

#### 【OUTリーダーでの誤認証警報の止め方】

正しい認証操作をする

- 正しいPINコードを入力する
- 登録されているICカードをかざす

BeeeBeeeBeee!!!



### ■ こじ開け警報（マグネットセンサー使用時のみ）

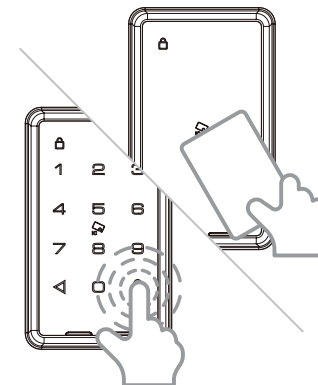
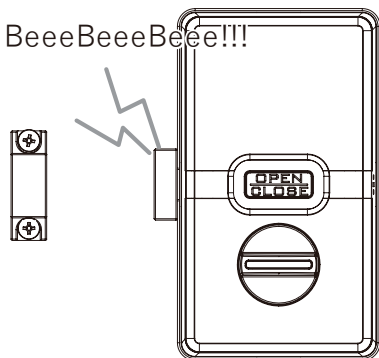
扉が正しく施錠されている状態から、マグネットセンサーが検知していない状態（扉が開いたと判定される状態）になったときに180秒間警報音が鳴ります。

#### 【OUTリーダーでの誤認証警報の止め方】

正しい認証操作をする

- 正しいPINコードを入力する
- 登録されているICカードをかざす

BeeeBeeeBeee!!!

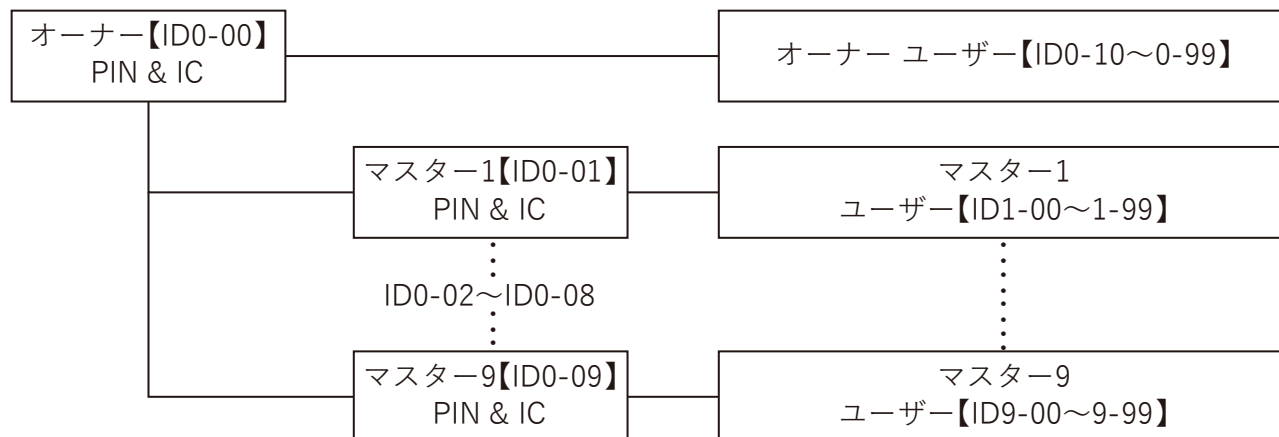


## システムと登録項目

オーナー配下には最大 90 ユーザーと最大 9 マスターを登録できます。

マスター配下には最大 100 ユーザーを登録できます。

マスターの登録には、別売りの専用 DESFire カードが必要です。



ID	種類	登録情報			
0-00	オーナー	オーナーPIN(12) + オーナーIC			
0-01~09	マスター	マスターPIN(10) + マスターIC			
0-10~99	オーナーユーザー	PIN (4~8)	IC	IC + PIN (3)	ワンタイム PIN (11)
X-00~99	マスターユーザー	PIN (4~8)	IC	IC + PIN (3)	ワンタイム PIN (11)

( ) 内の数字は PIN コードの桁数

## 登録できる IC メディア

IC チップは FeliCa<sup>®</sup>、MIFARE<sup>®</sup>に対応しています。

対応規格であってもご利用いただけない場合がありますので、ご了承ください。

	専用 DESFire	MIFARE	FeliCa	モバイル FeliCa
オーナーIC	○	×	×	×
マスターIC	○	×	×	×
ユーザーIC	○	○	○	○

※ MIFARE<sup>®</sup>の 4 バイト (8 桁) ID は、セキュリティが低いため、初期値では使用できません。

ご利用の場合は、スマートフォンアプリの設定より【有効カード番号長さ】の 8 桁を有効にしてください。

## 登録設定モード

オーナーとマスターでは操作権限が異なります。

ユーザー登録 (1~4) は、アドミン認証したオーナーまたはマスターの配下に登録されます。

【アドミン】とは、オーナーまたはマスターのことを示します。

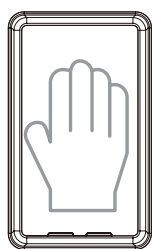
【アドミン認証】とは、オーナーまたはマスターで認証操作することを示します。

登録した DESFire IC カードやユーザー IC カードは、別のスマートロックに登録して共用することができます。同じスマートロックでは重複登録できません。

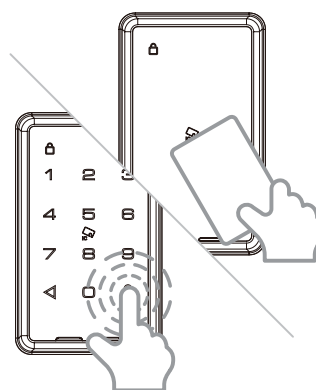
テンキーメニュー		アドミン権限		
	項目	オーナー初期値	オーナー	マスター
0	オーナー登録	●	●	—
1	ユーザー IC 登録		●	●
2	ユーザー IC + PIN 二重認証登録		●	●
3	ユーザー PIN コード登録		●	●
4	ワンタイム PIN コード登録		●	●
5	—		—	—
6	マスター登録		●	—
7	ランダムテンキー桁数設定	●	●	—
8	—		—	—
9	デバイス時刻設定	●	●	—

### 登録設定モードログイン方法

- ① テンキーを起動する  
テンキーパネルを 0.5 秒間タッチします。  
ランダムテンキー設定時はランダムに点灯する数字をすべてタッチします。
- ② アドミン認証して登録設定モードに入る  
「決定」を 3 秒間タッチします。  
登録したオーナーまたはマスターの IC カードをかざすか、PIN コードを入力して「決定」を押します。



- ③ メニュー選択  
使用するメニューの数字をタッチして「決定」を押します。



## 【メニュー0】オーナー登録 (オーナーログイン時のみ)

オーナーはICカードとPINコード(12桁)をセットで登録します。  
 登録済みのオーナー情報の上書き変更もできます。  
 オーナー用に使用できるICカードは専用の DESFire IC カードのみです。  
 オーナーPINコード変更時には「0000 0000 0000」は使用できません。

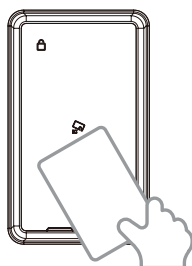
ID No.	登録情報	初期値
0-00	オーナーPIN (12桁)	0000 0000 0000
	オーナーIC	未登録

### ■ オーナー登録方法

登録設定モードで、メニュー0を選択し「決定」を押します。

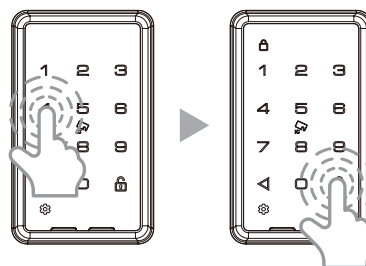
#### ① ICカード登録

登録する DESFire IC カードをかざします。  
 他のマスターに登録済みのカードは使用できません。



#### ② PINコード登録

登録するPINコード(12桁)を入力して「決定」を押します。もう一度、登録するPINコードを入力して「決定」を押します。



## 【メニュー6】 マスター登録 (オーナーログイン時のみ)

マスターを登録します。マスターはICカードとPINコード(10桁)をセットで登録します。登録済みのマスター情報の上書き変更もできます。

マスター用に使用できるICカードは専用のDESFire ICカードのみです。

※ マスターを登録するには、別途専用のDESFire ICカードをご購入ください。

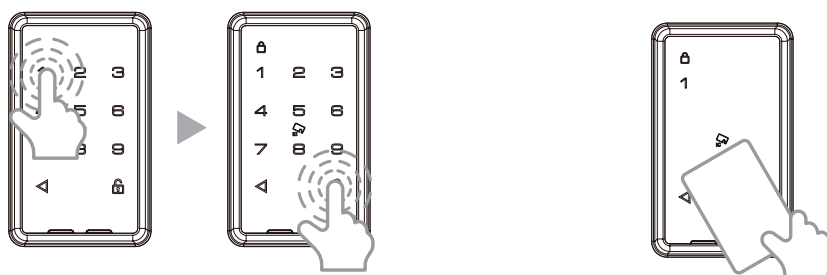
※ 他マスターに登録済みのICカード、PINコードは使用できません。

ID No.	登録情報	初期値
0-01~0-09	マスターPIN (12桁)	未登録
	マスターIC	未登録

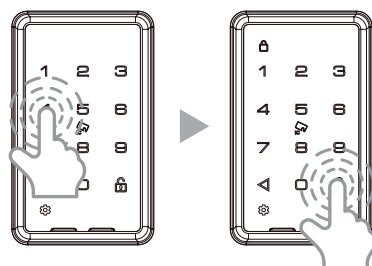
### ■ マスター登録方法

登録設定モードで、メニュー6を選択し「決定」を押します。

- ① 登録するマスターIDを選択する  
登録するマスターIDを「1~9」から選択して「決定」を押します。
- ② ICカードを登録する  
登録するDESFireカードをかざします。



- ③ PINコードを登録する  
登録するPINコード(10桁)を入力して「決定」を押します。  
もう一度PINコードを入力して「決定」を押します。



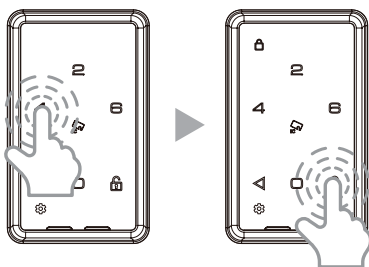
## 【メニュー7】 ランダムテンキー桁数設定 (オーナーログイン時のみ)

テンキーを起動する前に表示されるランダムテンキーの桁数を設定します。  
ランダムテンキーは指紋対策・覗き対策のためのモードです。  
なし、2桁、4桁、6桁から選択できます。

### ■ ランダムテンキー桁数設定方法

登録設定モードで、メニュー7を選択し「決定」を押します。

- ① 桁数を選択する  
表示されるいずれかの数字を選択して  
「決定」を押します。



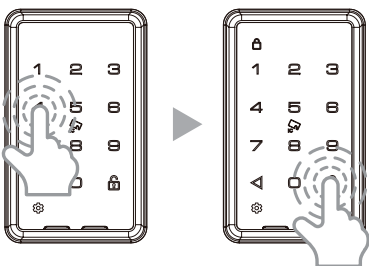
## 【メニュー9】 デバイス時刻設定 (オーナーログイン時のみ)

現在時刻を設定することで、正確な入出履歴データを保存できます。  
※ スマートフォンとの連動時、設置設定を行うことでスマートフォンの時刻と同期されます。

### ■ デバイス時刻設定方法

登録設定モードで、メニュー9を選択し「決定」を押します。

- ① 現在の年月日と時刻を入力する。  
年月日と時刻を年4桁、月2桁、日2桁、時2桁、分2桁の12桁で入力して「決定」を押します。  
例) 2020年7月24日午後2時30分 → 「2020 0724 1430」



## ユーザー領域登録可能情報

各アドミン（マスターID）の配下にユーザーを登録することが可能です。登録可能な認証手段は、

1. ユーザーIC
2. ユーザーIC+PIN (二重認証)
3. ユーザーPIN コード
4. ワンタイム PIN コード

の4種類になります。

項目	登録種類	登録情報	初期値
1	ユーザーIC	ICの製造ID	未登録
2	ユーザーIC+PIN (二重認証)	ICの製造ID+PINコード (3桁)	未登録
3	ユーザーPINコード	PINコード (4~8桁)	未登録
4	ワンタイムPINコード	PINコード (11桁)	未登録

オーナー配下には最大90ユーザー (9マスター)、各マスター配下には最大100ユーザーを登録することが可能です。登録されたマスターNo.の配下にのみ、ユーザーは追加できます。

アドミン (マスターID)	ユーザーID No.	最大登録数
オーナー (0-00)	0-10~0-99	90ユーザー
マスター1 (0-01)	1-00~1-99	100ユーザー
マスター2 (0-02)	2-00~2-99	100ユーザー
マスター3 (0-03)	3-00~3-99	100ユーザー
	・	
	・	
	・	
マスター9 (0-09)	9-00~9-99	100ユーザー

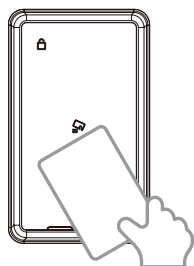
## 【メニュー1】ユーザーIC登録

ユーザーICを登録します。  
他ユーザーに登録済みのICは登録できません。

### ■ ユーザーIC登録方法

登録設定モードで、メニュー1を選択し「決定」を押します。

- ① ICカード登録  
登録するICカードをかざします。  
IDナンバーが表示されたら登録完了です。



※ 連続登録が可能です。15秒の未操作もしくは「戻る」ボタンを押すことで終了できます。  
登録したマスターIDと表示されたIDナンバーはメモしておいてください。

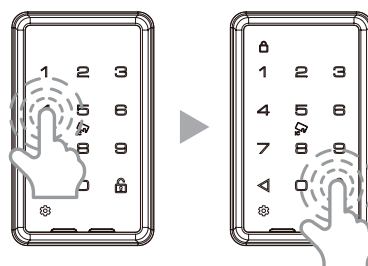
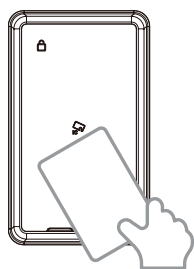
## 【メニュー2】ユーザーIC+PINコード二重認証登録

ユーザーICとPINコードをセットで登録します。  
他ユーザーに登録済みのICは登録できません。

### ■ 二重認証登録方法

登録設定モードで、メニュー2を選択し「決定」を押します。

- ① ICカード登録  
登録するICカードをかざします。
- ② PINコード登録  
登録するPINコード(3桁)を入力して「決定」を押します。もう一度、登録するPINコードを入力して「決定」を押します。  
IDナンバーが表示されたら登録完了です。



※ 連続登録が可能です。15秒の未操作もしくは「戻る」ボタンを押すことで終了できます。  
登録したマスターIDと表示されたIDナンバーはメモしておいてください。



## 【メニュー3】 ユーザーPINコード登録

ユーザーPINコードを登録します。同一配下内で同じPINコードは登録できません。

### ■ ユーザーPINコード登録方法

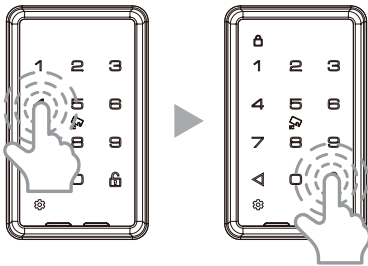
登録設定モードで、メニュー3を選択し「決定」を押します。

#### ① PINコードを登録する

登録するPINコード(4~8桁)を入力して「決定」を押します。

もう一度、PINコードを入力して「決定」を押します。

IDナンバーが表示されたら登録完了です。



#### マスター配下のユーザーPINコードの場合は

※ マスター配下にユーザーPINコード登録した場合は、該当ユーザーにマスターIDを伝えてください。マスター配下のユーザーPINコードは、OUTリーダーでの認証操作時にマスターIDが必要になります。

※ 連続登録が可能です。15秒の未操作もしくは「戻る」ボタンを押すことで終了できます。登録したマスターIDと表示されたIDナンバーはメモしておいてください。

## 【メニュー4】 ワンタイムPINコード登録

1度だけ使用できるPINコードを登録します。使用すると自動で削除されます。

削除されたIDナンバーは未登録に戻ります。同一配下内で同じPINコードは登録できません。

### ■ ワンタイムPINコード登録方法

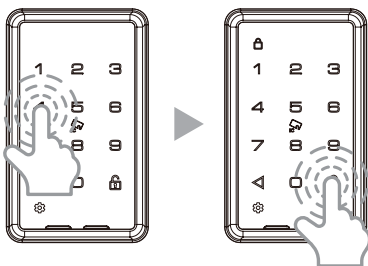
登録設定モードで、メニュー4を選択し「決定」を押します。

#### ② PINコードを登録する

登録するPINコード(11桁)を入力して「決定」を押します。

もう一度、PINコードを入力して「決定」を押します。

IDナンバーが表示されたら登録完了です。



#### マスター配下のワンタイムPINコードの場合は

※ マスター配下にワンタイムPINコード登録した場合は、該当ユーザーにマスターIDを伝えてください。マスター配下のワンタイムPINコードは、OUTリーダーでの認証操作時にマスターIDが必要になります。

※ 連続登録が可能です。15秒の未操作もしくは「戻る」ボタンを押すことで終了できます。登録したマスターIDと表示されたIDナンバーはメモしておいてください。

## 削除設定モード

オーナーとマスターでは操作権限が異なります。

ユーザー削除 (1、3) はアドミン認証したオーナーまたはマスターの配下ユーザーを削除できます。

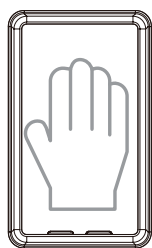
【アドミン】とは、オーナーまたはマスターのことを指します。

【アドミン認証】とは、オーナーまたはマスターで認証操作することを指します。

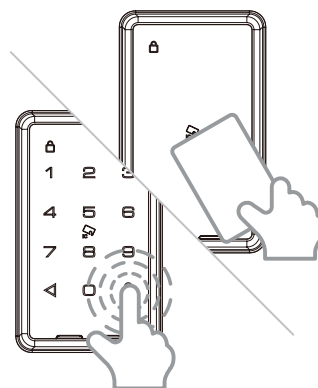
テンキーメニュー		アドミン権限		
	項目	オーナー初期値	オーナー	マスター
0	ファクトリーリセット	●	●	
1	ユーザー個別削除		●	●
2	—			
3	ユーザー全件削除		●	●
4	—			
5	マスター削除		●	
6	—			
7	シャットアウト設定		●	●
8	—			
9	通信待機設定		●	

### 削除設定モードログイン方法

- ① テンキーを起動する  
テンキーパネルを0.5秒間タッチします。  
ランダムテンキー設定時はランダムに点灯する数字をすべてタッチします。
- ② アドミン認証して登録モードに入る  
「決定」を6秒間タッチします。  
登録したオーナーまたはマスターのICカードをかざすか、PINコードを入力して「決定」を押します。



- ③ メニュー選択  
使用するメニューの数字をタッチして「決定」を押します。



## 【メニュー0】ファクトリーリセット (オーナーログイン時のみ)

ユーザー登録情報と機器の設定を初期化します。

ファクトリーリセット後は速やかにオーナー登録を行ってください。

ID No.	登録情報	初期値
0-00	オーナーPIN (12桁)	0000 0000 0000
	オーナーIC	未登録
0-01~0-09	マスターPIN (10桁)	未登録
	マスターIC	未登録
0-10~9-99	ユーザー情報	未登録

設定項目	初期値	設定項目	初期値
扉勝手	右設定	メイン/サブ切替設定	メイン
音量設定	中音量	モーター出力設定	普通
マグネットセンサー設定	あり	ランダムテンキー桁数設定	2桁
こじ開け警報	あり	シャットアウト設定	OFF
施錠モード設定	自動施錠-S	通信待機設定	現状維持
サムターン操作後連続解錠設定	ON	リモコン	なし
O/C ボタン	有効	デバイス時刻設定	2000/01/01
有効IC桁数	8桁…無効 / 14桁&16桁&20桁…有効		

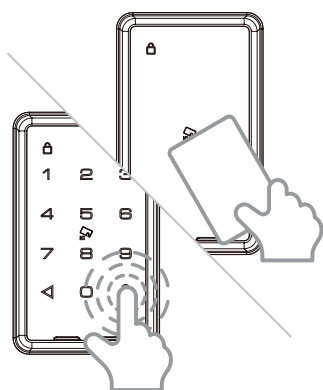
### ■ ファクトリーリセット方法

削除設定モードで、メニュー0を選択し「決定」を押します。

① オーナー認証をする

オーナーICカードをかざすか、

オーナーPINコードを入力して「決定」を押します。



## 【メニュー1】 ユーザー個別削除

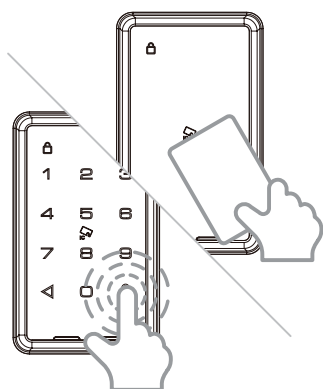
各アドミンの配下ユーザー情報を削除します。オーナーで実行した場合はオーナー配下のユーザーを、マスターで実行した場合はマスター配下のユーザーを削除できます。削除されたIDナンバーは未登録になります。

### ■ ユーザー個別削除方法

削除設定モードで、メニュー1を選択し「決定」を押します。

① 削除するユーザーを指定する

削除するユーザーのID No.(2桁)、PINコード(4~8桁)、ワнтаイムPINコード(11桁)のいずれかを入力して「決定」を押すか、ユーザーICカードをかざします。削除したIDナンバーが表示されます。



※ 連続削除が可能です。15秒の未操作もしくは「戻る」ボタンを押すことで終了できます。

## 【メニュー3】 ユーザー全件削除

各アドミンの配下ユーザー情報を全件削除します。削除されたIDナンバーは未登録になります。オーナーで実行した場合は、オーナー配下ユーザーのみ削除され、マスターおよびマスター配下ユーザーは削除されません。マスターで実行した場合は、マスター配下ユーザーが削除されます。

### ■ ユーザー全件削除方法

削除設定モードで、メニュー3を選択し「決定」を押します。

① 全件削除を実行する

実行する場合は「決定」を押します。  
中止する場合は「戻る」を押してください。



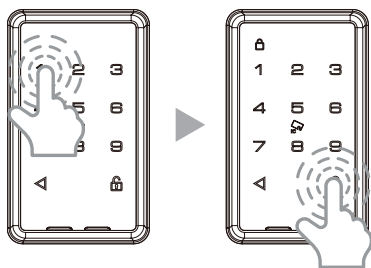
## 【メニュー5】 マスター削除 (オーナーログイン時のみ)

マスター情報を削除します。削除されたマスター配下のユーザー情報も全て削除されます。

### ■ マスター削除方法

削除設定モードで、メニュー5を選択し「決定」を押します。

- ① 削除するマスターを指定する  
削除するマスターのIDナンバーを  
1~9で選択して「決定」を押します。



※ 連続削除が可能です。15秒の未操作もしくは「戻る」ボタンを押すことで終了できます。

## 【メニュー7】 シャットアウト設定

各アドミン配下の全ユーザーを OUT リーダーでの認証操作ができない状態にします。

登録情報は削除されません。(シャットアウト状態)

オーナーで実行した場合、オーナー配下ユーザーのみシャットアウトされ、マスターとマスター配下ユーザーはシャットアウトされません。

シャットアウト設定した場合は配下ユーザーに通知してください。トラブルの原因となります。

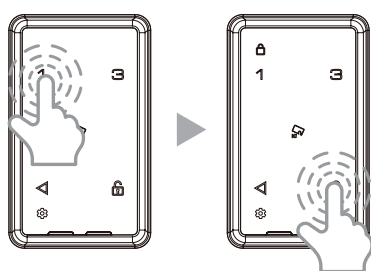
### ■ シャットアウト設定方法

削除設定モードで、メニュー7を選択し「決定」を押します。

① シャットアウト設定を選択する

シャットアウトを有効にする場合は「1」を押して「決定」を押します。

解除する場合は「3」を押して「決定」を押します。



## 【メニュー9】 通信待機設定 (オーナーログイン時のみ)

本体内蔵の Bluetooth 通信機能の ON/OFF を切り替えます。

Bluetooth 通信を使用しない場合に OFF にすることで電池の持ちが良くなります。

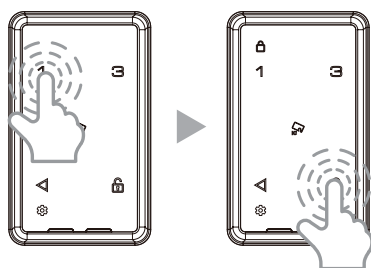
### ■ 通信待機設定方法

削除設定モードで、メニュー9を選択し「決定」を押します。

① 通信待機設定

Bluetooth 通信を ON にする場合は「1」を入力して「決定」を押します。

OFF にする場合は「3」を入力して「決定」を押します。



## ID 管理表（オーナーグループ）

オーナーグループの ID 管理表です。  
登録した情報を書き留めて、保管してください。

オーナーグループ

※ コピーしてご利用ください。

ID No.	ランク	名前 / 登録情報
0-00	オーナー	
0-01	マスター1	
0-02	マスター2	
0-03	マスター3	
0-04	マスター4	
0-05	マスター5	
0-06	マスター6	
0-07	マスター7	
0-08	マスター8	
0-09	マスター9	
0-10	ユーザー	
0-11	ユーザー	
0-12	ユーザー	
0-13	ユーザー	
0-14	ユーザー	
0-15	ユーザー	
0-16	ユーザー	
0-17	ユーザー	
0-18	ユーザー	
0-19	ユーザー	
0-20	ユーザー	
0-21	ユーザー	
0-22	ユーザー	
0-23	ユーザー	
0-24	ユーザー	
0-25	ユーザー	
0-26	ユーザー	
0-27	ユーザー	
0-28	ユーザー	
0-29	ユーザー	
0-30	ユーザー	
0-31	ユーザー	
0-32	ユーザー	
0-33	ユーザー	
0-34	ユーザー	
0-35	ユーザー	
0-36	ユーザー	
0-37	ユーザー	
0-38	ユーザー	
0-39	ユーザー	
0-40	ユーザー	
0-41	ユーザー	
0-42	ユーザー	
0-43	ユーザー	
0-44	ユーザー	
0-45	ユーザー	
0-46	ユーザー	
0-47	ユーザー	
0-48	ユーザー	
0-49	ユーザー	

ID No.	ランク	名前 / 登録情報
0-50	ユーザー	
0-51	ユーザー	
0-52	ユーザー	
0-53	ユーザー	
0-54	ユーザー	
0-55	ユーザー	
0-56	ユーザー	
0-57	ユーザー	
0-58	ユーザー	
0-59	ユーザー	
0-60	ユーザー	
0-61	ユーザー	
0-62	ユーザー	
0-63	ユーザー	
0-64	ユーザー	
0-65	ユーザー	
0-66	ユーザー	
0-67	ユーザー	
0-68	ユーザー	
0-69	ユーザー	
0-70	ユーザー	
0-71	ユーザー	
0-72	ユーザー	
0-73	ユーザー	
0-74	ユーザー	
0-75	ユーザー	
0-76	ユーザー	
0-77	ユーザー	
0-78	ユーザー	
0-79	ユーザー	
0-80	ユーザー	
0-81	ユーザー	
0-82	ユーザー	
0-83	ユーザー	
0-84	ユーザー	
0-85	ユーザー	
0-86	ユーザー	
0-87	ユーザー	
0-88	ユーザー	
0-89	ユーザー	
0-90	ユーザー	
0-91	ユーザー	
0-92	ユーザー	
0-93	ユーザー	
0-94	ユーザー	
0-95	ユーザー	
0-96	ユーザー	
0-97	ユーザー	
0-98	ユーザー	
0-99	ユーザー	

## ID管理表（マスターグループ）

マスターグループのID管理表です。  
登録した情報を書き留めて、保管してください。

X = 【     】 マスターID

※ コピーしてご利用ください。

ID No.	ランク	名前 / 登録情報
X-00	ユーザー	
X-01	ユーザー	
X-02	ユーザー	
X-03	ユーザー	
X-04	ユーザー	
X-05	ユーザー	
X-06	ユーザー	
X-07	ユーザー	
X-08	ユーザー	
X-09	ユーザー	
X-10	ユーザー	
X-11	ユーザー	
X-12	ユーザー	
X-13	ユーザー	
X-14	ユーザー	
X-15	ユーザー	
X-16	ユーザー	
X-17	ユーザー	
X-18	ユーザー	
X-19	ユーザー	
X-20	ユーザー	
X-21	ユーザー	
X-22	ユーザー	
X-23	ユーザー	
X-24	ユーザー	
X-25	ユーザー	
X-26	ユーザー	
X-27	ユーザー	
X-28	ユーザー	
X-29	ユーザー	
X-30	ユーザー	
X-31	ユーザー	
X-32	ユーザー	
X-33	ユーザー	
X-34	ユーザー	
X-35	ユーザー	
X-36	ユーザー	
X-37	ユーザー	
X-38	ユーザー	
X-39	ユーザー	
X-40	ユーザー	
X-41	ユーザー	
X-42	ユーザー	
X-43	ユーザー	
X-44	ユーザー	
X-45	ユーザー	
X-46	ユーザー	
X-47	ユーザー	
X-48	ユーザー	
X-49	ユーザー	

ID No.	ランク	名前 / 登録情報
X-50	ユーザー	
X-51	ユーザー	
X-52	ユーザー	
X-53	ユーザー	
X-54	ユーザー	
X-55	ユーザー	
X-56	ユーザー	
X-57	ユーザー	
X-58	ユーザー	
X-59	ユーザー	
X-60	ユーザー	
X-61	ユーザー	
X-62	ユーザー	
X-63	ユーザー	
X-64	ユーザー	
X-65	ユーザー	
X-66	ユーザー	
X-67	ユーザー	
X-68	ユーザー	
X-69	ユーザー	
X-70	ユーザー	
X-71	ユーザー	
X-72	ユーザー	
X-73	ユーザー	
X-74	ユーザー	
X-75	ユーザー	
X-76	ユーザー	
X-77	ユーザー	
X-78	ユーザー	
X-79	ユーザー	
X-80	ユーザー	
X-81	ユーザー	
X-82	ユーザー	
X-83	ユーザー	
X-84	ユーザー	
X-85	ユーザー	
X-86	ユーザー	
X-87	ユーザー	
X-88	ユーザー	
X-89	ユーザー	
X-90	ユーザー	
X-91	ユーザー	
X-92	ユーザー	
X-93	ユーザー	
X-94	ユーザー	
X-95	ユーザー	
X-96	ユーザー	
X-97	ユーザー	
X-98	ユーザー	
X-99	ユーザー	



## IN ボディ（室内側）での解錠操作

解錠操作をすると音が鳴り、OUT リーダーの認証 LED が 1 回緑点滅、IN ボディの O/C ボタンが 1 回青点滅します。設定によって音が違います。

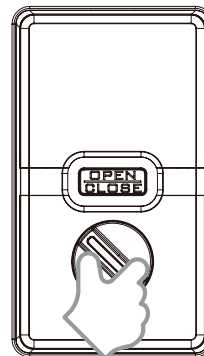
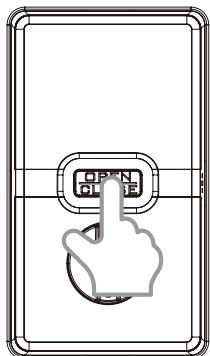
自動施錠時：ピッ

連続解錠時：ピー

※ 音量設定がミュートの場合、音は鳴りません。

■ O/C ボタンを 1 回押す。

■ サムターンを 90 度回す。



## IN ボディ（室内側）での施錠操作

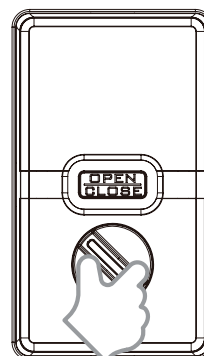
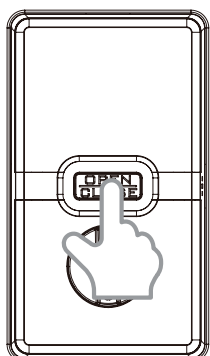
自動施錠または施錠操作をすると、ピピッと音が鳴り、OUT リーダーの誤認証 LED と IN ボディの O/C ボタンが 1 回赤点滅します。

※ 音量設定がミュートの場合、音羽なりません。

※ マグネットセンサー設定が有効で、センサーが開扉状態の際はサムターンでのみ施錠できます。

■ O/C ボタンを 1 回押す。

■ サムターンを 90 度回す。



※ ドアが開いている状態でサムターンを回すと、ドアが閉められなくなります。

## IN ボディ（室内側）での警報音の止め方

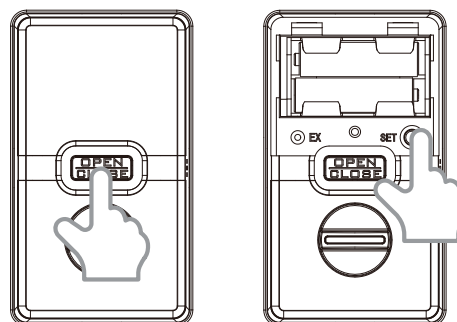
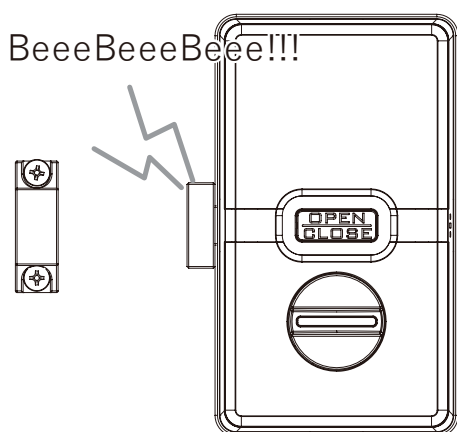
### ■ 誤認証警報

OUT リーダーの認証操作を 5 回連続で失敗すると 15 秒間警報音が鳴ります。  
15 秒経過後、3 分間のシャットアウト状態となり OUT リーダーが操作できなくなります。  
IN ボディは操作できます。  
シャットアウト中は残り時間がテンキーパッドに表示されます。

#### 【IN ボディでの誤認証警報の止め方】

IN ボディのボタンを押す

- O/C ボタンを押す ※ボタン有効の場合
- 電池カバー内の SET ボタンを押す



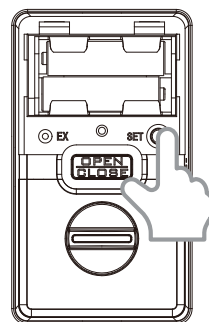
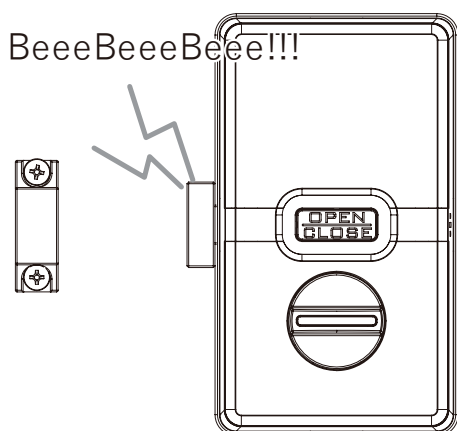
### ■ こじ開け警報（マグネットセンサー使用時のみ）

扉が正しく施錠されている状態から、マグネットセンサーが検知していない状態（扉が開いたと判定される状態）になったときに 180 秒間警報音が鳴ります。

#### 【IN ボディでのこじ開け警報の止め方】

IN ボディの SET ボタンを押す

- 電池カバー内の SET ボタンを押す
- ※ こじ開け警報中は O/C ボタンは使用できません。

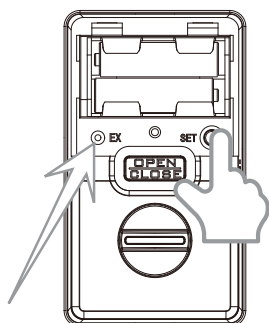


## 通信待機設定

本体内蔵の Bluetooth 通信機能の ON/OFF を切り替えます。  
Bluetooth 通信を使用しない場合に OFF にすることで電池の持ちが良くなります。

### ■ 通信待機設定切替方法

- ① 電池カバー内の EX ボタンと SET ボタンを同時に 3 秒間押します。  
ON ⇒ OFF または OFF ⇒ ON へ現在の状態を変更します。  
※ EX ボタンは細長い物で押してください。

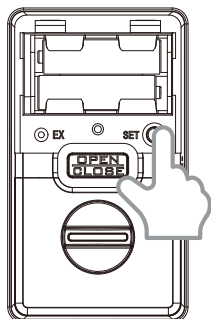


## ペアリング設定

ゲートウェイなどの機器に対しペアリングを行います。  
※ 通信モジュールが実装されていない場合、ペアリング処理は行われません。  
※ 各種機器へのペアリング方法などは、ネットワーク提供元の手順に従ってください。

### ■ ペアリング方法

- ① 電池カバー内の SET ボタンを 5 秒間押します。  
約 15 秒間ペアリング処理を行います。  
各種 IoT 機器側でペアリング操作を行ってください。



## 錠前設定の変更 (設置業者向け)

IN ボディのボタンを押しながら電源を入れることで、一部設定を変更できます。  
電池を1本取り外し、ボタンを押しながら電池を取り付けてください。

### ■ デバイスの初期設定

	<p>【未使用】O/C ボタン ※ ファームウェア 2.01 以降変更されました。</p>
	<p>【扉勝手設定】EX ボタン ※ 錠ケースの天地逆付けなどでイレギュラーな場合あり 右設定 (初期値)…室外側に立ち、丁番が右の場合 ↓↑ 左設定…室外側に立ち、丁番が左の場合</p>
	<p>【マグネットセンサー設定】SET ボタン あり (初期値)…ドアの開閉を検知する ↓↑ なし…ドアの開閉を検知しない</p>

設定が変更されると「設定を終了します」とアナウンスが流れます。各種希望の設定になるまで繰り返し、最終的に動作を確認してください。2つの設定を同時に変更することはできません。

## トラブルシューティング

現象	原因	対策
電源が入らない。	電池の容量がない。	電池を交換してください。
	電池の向きが正しくない。	電池を正しい向きに挿入してください。
テンキーパッドが起動しない。	反応しない部分をタッチしている。	隠れている数字部分を 0.5 秒間タッチしてください。
PIN コードが登録できない。	桁数が正しくない。	正しい桁数で入力してください。
	他ユーザーで使用されている。	別の番号を入力してください。
カードが登録できない。	カードの規格が異なる。	FeliCa <sup>®</sup> 、MIFARE <sup>®</sup> 、DESFire <sup>®</sup> のカードを使用してください。
	4 バイト MIFARE <sup>®</sup> を登録しようとしている。	アプリから IC 桁数設定の 8 桁を ON にしてください。
	他ユーザーで使用されている。	別のカードを使用してください。
自動施錠しない。	施錠モードが手動または施解錠繰返しになっている。	自動施錠-S または-L に設定してください。
	サムターンまたは鍵で解錠している。	サムターン・鍵以外で解錠してください。
		サムターン操作後連続解錠設定を OFF にしてください。
マグネットセンサーが感知していない。	ドアを閉めたときにマグネットセンサーが感知する位置にマグネットを取り付け直してください。位置の目安は工事説明書を参照してください。	
解錠できない。	登録されていない PIN や IC カードで操作している。	登録した PIN や IC カードで操作してください。
		マスター配下の場合、マスターID→決定→PIN→決定の順で押してください。
	シャットアウトが有効になっている。	管理者に連絡してください。

## トラブルシューティング

現象	原因	対策
施錠できない。 (ピピピピピッと鳴る)	マグネットセンサーが感知していない。	マグネットセンサー使用時はドアが開いていると施錠できません。ドアを閉めてください。
施解錠操作をしてもサムターンが回らない。	電池の容量が著しく低下している。	電池を交換してください。交換してもサムターンが回らない場合は管理者に連絡してください。
OUT リーダーが操作できない。	5回連続の誤認証でシャットアウト状態になっている。	3分待つか、IN ボディの SET ボタンを押してください。
	金属や正しく IC を翳せていない場合、再起動をすることがあります。	約 5 秒間お待ちください。
O/C ボタンが操作できない。	こじ開け警報中。	警報音が止まるまでお待ちください。 または次の何れかの操作をしてください。 ● SET ボタンを押す ● OUT リーダーで認証する
	O/C ボタンが無効になっている	アプリのロック設定から、O/C ボタンを有効にしてください。
Bluetooth 接続ができない。	通信待機設定が OFF になっている。	通信待機設定を ON にしてください。
	接続用 PIN コードや接続先グループが誤っている。	接続用 PIN や接続先グループを確認してください。
	他のスマートフォンが既に接続している。	接続済みスマートフォンの Bluetooth を OFF にしてください。
履歴の日時がおかしい。	内部時計用の電池の容量がない。	単 3 形電池を交換し、次の何れかの操作をしてください。 ● アプリとの接続 (p.11) ● デバイス時刻設定 (p.21)

## 免責事項

- 地震/雷/風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失/誤用/その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の仕様または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化、消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

仕様/デザインなどは改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。